

女性のために  
地域のために

community  
network



和気あいあいと日本語の勉強を



国際会議で通訳するメンバーも

今月のテーマ：日本で国際交流

## 在日外国人や帰國者への通訳、 日本語学習などを支援

**多民族の共生社会を目指して活動**

NPO法人 地球市民交流会

地球市民交流会は、在日外国人と帰國者の日常生活支援、異文化理解、地域参画など、多民族共生社会の推進を目的に、1997年に語学ボランティアにより結成された非営利の市民団体。

現在は社会人ですが、大学生のときに会の設立から関わってきた、通訳コーディネーターの李東一さんは、「日本にいる外国人がいろいろ不便な経験をしています。その生活支援をするのが私たち

「派遣通訳」では、昨年度は52件の依頼があり、対応言語は英語、中国語、ハングル、仏語、スペイン語、タイ語、ネパール語の7言語ですが、依頼言語は英語が32件と最も多く、次にハングル、中國語となっているそうです。それは、多くの依頼者の母語が英語、というわけではなく、母語に対し、専門家を呼んでの講習も行います」と。

また、地域に住む在日外国人や帰國者を対象に日本語の会話のサポートを行っているのが、「日本語の時間」。都内では、日曜の午後に豊島区で、水曜夜には北区で行って

いる。ほか、子供の支援は「子ボラ・プロジェクト」といい、小中高生の中でも、語学支援(通訳)が多いですね。語学のサポートと併せて、生活相談も増えてきています」。

「派遣通訳」では、昨年の要望にはズレがあるようですが、内容も、法律関連や医療、教育関連とさまざま。

会員は、8割近くが社員で、残りは学生といふ構成なので、活動がどうしても夜か週末になります。それでも夜か週末になり、限られてしまうとか。「ミセスが参加してくれたこと、時間的な面でも、心情的な面でも心強いですね」。

問い合わせ・連絡は、**03(3895)4392**（月曜～金曜の正午～午後4時）、FAX 020(4663)4210。Eメール：[Lee@gci.npgo.jp](mailto:Lee@gci.npgo.jp)。ホームページアドレス：<http://gci.npgo.jp/>